

研究内容の開示

東京歯科大学市川総合病院の倫理審査委員会が審査を行って承認し、同病院長が実施を許可した下記の研究について、研究の対象者に該当する可能性があって、診療の情報等を研究の目的で利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、ご協力いただけても患者さんに不利益は生じません。また、ご協力いただきましても謝礼はございません。

「研究課題名」

東京歯科大学口腔がんセンターにおける口腔がん患者の臨床統計

「研究責任者」

口腔がんセンター 関川 翔一

「研究の目的と意義」

口腔がんは、全がんのうち 2-4%程度を占める悪性疾患です。口腔がんの発生数や特徴等は時代や年代により変化しており、当センターが高度な水準での口腔がん医療を提供し続けるため、当センターを受診した口腔がん患者さんの動向を継続的に調査しています。

時代によって変化する口腔がんの動向を継続的に調査することにより、科学的根拠に基づいた患者さんにとって不利益のない治療の継続を目指します。

「研究の対象になる患者さん」

2006年4月1日～2027年3月31日までに口腔がんセンターを受診した18歳以上の患者さんを対象としています。

「研究の方法」

カルテのデータを使用し、患者さんの性別、年齢、基礎疾患、病気の発生部位、治療法、生存率等の臨床指標を調査・検討します。血液検査データ、レントゲン画像や病理データも調査対象に含まれます。研究のために新たに検査を行うことはありません。

また、これらのデータは将来、口腔がんの病態解明のための他の研究に利用させていただく場合があります。その場合には、再度倫理審査委員会の承認を得たうえで行います。

「研究を行う期間」

この研究の実施が認められてから2028年3月31日までです。

「個人情報の取扱い」

患者さん個人を特定できる診察券番号、氏名、生年月日は削除して、研究用の番号に変え

て取り扱いをします（仮名加工情報といいます）。なお、患者さん個人を特定できる診察券番号、氏名、生年月日と研究用の番号を照合するための対照表を別に作成して、院内の施錠可能な場所で厳重に保管します。

「研究データの保管」

2033年3月31日までパスワードをかけたパソコンで院内の施錠可能な場所に保管します。保管期間終了時、データを完全に削除します。

「本研究の資金源」

口腔がんセンターの研究費で行います。

「企業などとの関係」

この研究に企業や営利団体は関わっていません。

「お問い合わせ先」

この研究に協力したくない場合や、研究についてさらにお知りになりたい場合は下記にご連絡ください。

東京歯科大学市川総合病院 口腔がんセンター 関川 翔一
電話 047-322-0151（代表）

「備考」

診療の情報等を研究の目的で利用されることを希望されないとお申し出いただいた場合に、ご留意いただきたいことがあります。研究がある程度進んで解析をはじめてから、特定の患者さんの情報を除くことができないことがあります。その点についてあらかじめご承知ください。